

鎌倉公園改修 第3回検討会

改修案のコンセプト

平成30年 2月 26日(月)

改修案イメージ図(南側エリア)



※参照:「南側エリアの改修案について」

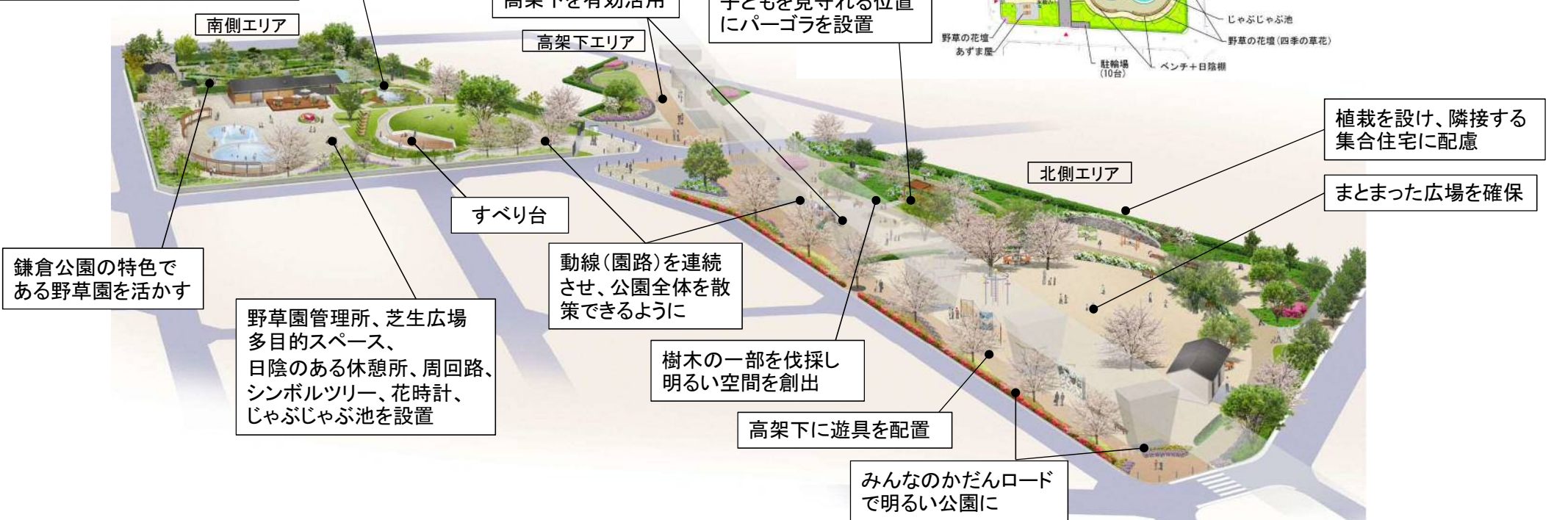
改修案平面図

基本方針

- ①子どもからお年寄りまで、地域の人々が集い賑わう公園
- ②交流の促進と地域の活性化に寄与する公園
- ③特色のある野草園や花などを活用した話題性のある公園
- ④老朽化した施設の改修と安全性に配慮した誰もが使いやすい公園



改修案イメージ図(全体)



南側エリアの改修案について

A案 築山の間のにんびり過ごせる芝生広場を設け、静かに憩える空間とする。



B案 じゃぶじゃぶ池を大きくし、深い部分も設け、南側エリアのメイン施設とする。



C案 じゃぶじゃぶ池以外に自然体験エリアやすべり台を設け、年間を通じて賑わいを生む空間とする。



南側エリア改修案イメージ図

◇配置
○玄関口(北側)に年間を通してにぎわいを創出する施設、奥側(南側)にじゃぶじゃぶ池を整備

◇じゃぶじゃぶ池:
○基本設計より大きくし噴水も設置
○幼児・児童に応じた水深とする
○池周りには見守りができるよう日陰とベンチを設置

◇野草園
○入口がわかりやすく、周りから見やすい
○専門管理者により野草園の魅力を上(案内・展示・活動補助など)
○休息・学習・活動ができる管理所を設置
○自然体験エリアを設置

南側エリア改修案平面図



◇芝生広場
○寝転がれる、ピクニックができる
○赤ちゃん・幼児が使いやすい

◇バリアフリー対応
○トイレ・園路など

◇死角のない安全な公園・明るい公園

◇シンボルツリー、紅葉する樹木を配植

周回できる園路

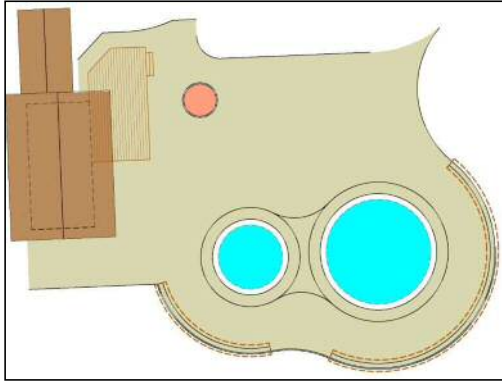
幅の広い大きいすべり台



鎌倉公園の主要施設イメージ



改修案と現況プールの比較



● 自然体験エリア

◇ 現状

- 南側エリアの全面積：約3,840㎡
- 現況プールが占める面積：約2,050㎡(全面積の約53%)
- 現況の野草園面積：1,120㎡(全面積の約29%)



案内板

鉄塔

● 広場(池含む)
● 野草園管理所

芝生の築山(ハンモック広場)

自然体験エリア

デッキ(カフェ)

バックヤード

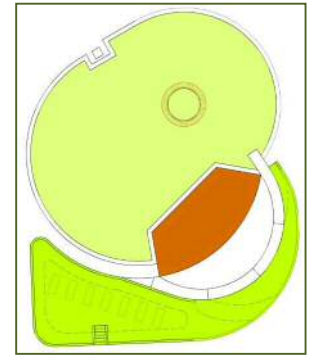
野草の花壇

『野草園』

野草園管理所

- ・ トイレ
- ・ 多目的スペース

● 芝生広場(すべり台含む)
● 芝生の築山



『四季の庭』

シンボルツリー

メイン遊具(人研ぎすべり台)

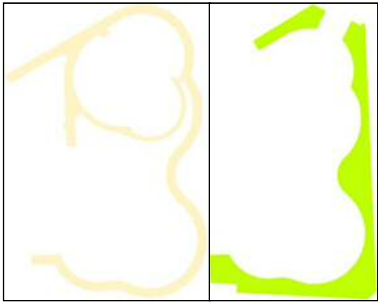
芝生広場

花時計

じゃぶじゃぶ池

野草の花壇(四季の草花)

● 園路
● 植栽地※野草の花壇



野草の花壇

あずま屋

自然体験エリア

水飲み

駐輪場
(10台)

ベンチ+日陰棚

0 2 5 10 20m